



あおき あゆみ
青木 歩未 (竜王中学校 3年)

オーストラリアは健康志向の人が多く、ウォーキングやサイクリングをしている人をよく見かけました。学校は、カード払いのみの売店があったり、下校時刻が14時過ぎと早かったり、日本の学校とは違うことが多かったです。分からないことはまず聞くということを意識して過ごしましたが、コミュニケーションをとるために大事なものは、正しい文法よりも単語とリアクションを豊かにすることだと思いました。



にしおか ひめ
西岡 妃 (竜王中学校 2年)

ホストファミリーは日本が大好きで、家にはお箸もあったし、日本についてたくさん質問してくれました。オーストラリアでは水がとても貴重なのでシャワーは5分以内にしてほしいと言われ、日本との違いを感じました。学校では先生も生徒もみんなフレンドリーで、日本語であいさつしてくれる人も多く、学校に行くのが楽しかったです。派遣事業に参加したことで将来の夢もできて、とても良い経験になりました。



よしむら あおい
吉村 蒼生 (小野田中学校 3年)

学校が遠いため早寝早起きの生活でしたが、オーストラリアの学校は、携帯電話の持込みやピアスの着用など、日本では考えられないほど自由でした。優しく明るい人が多く、校内を歩いているだけで名前を呼んでくれたのでたくさんの人と交流ができました。友だち同士の英語でのやり取りはかっこよく、自分もそうできるように努力したいと思いました。これからも海外の色々な文化を知り、たくさんの人と関わりを持ちたいです。



みねしげ とうや
峯重 斗哉 (高千帆中学校 3年)

英語を使ってコミュニケーションをとることは難しかったけど、ホストファミリーと過ごすことで日常を体験し、食事や文化の違いについても理解を深めることができました。特に印象に残っているのは、家の近くで見たたくさんの野生のカンガルー！また、ホームステイ中に迎えた誕生日には、ホストファミリーがサプライズでケーキを準備してくれて、忘れられない誕生日になりました。



せぐち なな
瀬口 奈々 (高千帆中学校 3年)

オーストラリアの人たちはみんな表情が豊かで「聞いてくれているんだ」と思うととても話しやすかったです。また、オーストラリアは校則が厳しくなく、本人に任せることでそれぞれが個性を伸ばしていました。自由を重視し、自分の好きなことをより深く学んでいたように思います。なぜ日本は校則が厳しいのか…勉強に集中させ、広い知識を身に着けることで将来の選択肢を広げているのかな、と思いました。



ふじた るな
藤田 琉愛 (厚狭中学校 2年)

毎日のランチタイムが楽しかったです。日本とは違って、お菓子やサンドウィッチ、リンゴなどの軽食で、初めてリンゴを丸かじりました。ツーリング、女子会、ゲーム大会、バードウォッチング…数えきれないほどの素晴らしい経験をしたし、温かいオーストラリアの人たちが大好きになりました。この経験を生かして、これからもっと自信を持って、色々なことにチャレンジできる人になりたいです。



しのはら のぞみ
篠原 希美 (厚陽中学校 2年)

ホームステイ先では飼っている犬を連れてよくビーチに行きました。オーストラリアは冬でしたが、気温が高く日差しも強かったため、海に入っている人もいて、日本の冬にはない光景が印象的でした。学校では日本の文化やアニメについても勉強し、一緒に習字やけん玉をしました。オーストラリアの文化や伝統についても教えてもらいました。それぞれ違いがあるけど、どちらも良さがあると思いました。



まえだ あやか
前田 彩花 (埴生中学校 3年)

初めのうちは翻訳機が手放せなかったけれど、少し慣れてからは自分から話しかけ、仲良くなることができました。驚いたのは文化の違いだけでなく人の優しさ。みんなが親身になって話を聞いてくれて、笑顔で話しかけてくれるので、毎日たくさんの友だちができました。改めて、笑顔は世界の共通言語だと思いました。ホストファミリーとは今でも連絡を取り合っています。またいつか会いに行きたいです。

